

【専門医派遣21】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立北松農業高等学校

実施日	令和5年9月12日(火)			
場所	長崎県立北松農業高等学校 体育館			
講師	医療法人 中山レディースクリニック 中山 吉則 氏 (産婦人科医)			
形態	講話・職員研修・その他()			
参加者	生徒 (全)学年 (182)人	学校職員 (30)人	保護者 ()人	その他 ()人
	テーマ【今、知って欲しい心と身体の性教育】 ・妊娠可能な年齢 ・妊娠数週の数え方 ・避妊の方法 ・生理の周期 ・低用量ピルについて ・性感染症 ・アフターピルについて ・子宮頸がんワクチンについて ・SNSの危険について			

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・上記記載の「内容」についての基本的な知識の説明。
- ・子宮頸がんワクチンは、当院では特に用意するものはないので、直ぐに出来る。今から接種する人は、9種類のウイルスに効果があるワクチンを打つことが出来る。3回とも同じ種類を接種しなければいけないので、3回目だけ9価ワクチンにすることは出来ない。
- ・産むことは、簡単にできるが、育てる事の方が何倍も大変な事が続く。よく考えて行動することが大切。

成果 まだ日が浅いので明記することは出来ないが、今後の生き方に影響を与えることが出来れば良いと考える。

【専門医派遣22】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 平戸市立平戸中学校

実施日 令和 6年 1月 12日(金)

場 所 平戸中学校 体育館

講 師 平井産婦人科医院 平井 雅直 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話) ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (3) 学年	学校職員	保護者	その他 (0)
	(70) 人	(7) 人	(0) 人	() 人

テーマ【 思春期って何だろう？ 性って何だろう？ 】

テーマと
内 容

内容(具体的に)

- ・二次性徴について(男女の体の違い、月経や精通のしくみ)
- ・妊娠、出産について(避妊や人工妊娠中絶も含めて)
- ・多様な性について
- ・性感染症について
- ・子宮頸がんについて(ワクチン接種の説明も含めて)
- ・デートDVについて

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- 男女の体の違いについて、お互いに理解し合うことが大事である。
- 妊娠や出産、人工妊娠中絶や性感染症、子宮頸がんなどについて、正しく理解し、発達段階に応じた行動を意識していくことが大事である。

性に関する内容について、正しく理解し、責任を持った行動を心がけていくという意識を持つことができた。

子宮頸がん予防については、ワクチン接種など、自分ができることから取り組んでいこうとする意識を持つことができた。

【専門医派遣23】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 松浦市立福島中学校

実施日	令和5年7月13日(木)
場 所	本校 3年1組教室
講 師	平井産婦人科医院 平井 雅直 氏 (産婦人科医)
形 態	①講話 ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (3) 学年 (20) 人	学校職員 (6) 人	保護者 (0) 人	その他 (小学校養護教諭) (1) 人

テーマと 内 容	<p>テーマ【思春期の性と性感染症予防について】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期って何だろう？産婦人科の仕事とは？ ・二次性徴(男女の体の変化)と悩みについて ・月経のしくみと痛みへの対処法について ・LGBT、多様な性のあり方について ・妊娠のしくみと10代の妊娠、避妊方法について ・性感染症の病態と予防するにはどうしたらよいか ・子宮頸がんとその予防の重要性について
-------------	---

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・月経で痛みがある場合、今はよいお薬があるので産婦人科を受診して相談をしてほしい。
 - ・月経が来ない原因のひとつに、無理なダイエットがある。痩せすぎは不健康でもあるということ。
 - ・LGBTQ・・・体の性・心の性・好きになる性、それらが混ざり合っていることは、悪いことではない。ダイバーシティの考え方で共存しているということ。多様性を認め合おう。
 - ・卵子1個に対して精子は数億分の1、その確率で、生まれる命。性交をするとどうなるのか、よく考えよう。
 - ・男の子も女の子も平等、ピルは避妊薬であり、性感染症は防げない。「自分で守ろう、自分の体、自分の人生」。性感染症は感染したとほとんどの人が気づかないし、コンドームは万全ではない。
- スライドや資料を用いて上記のようなご指導をいただきました。生徒たちは、自分たちの知識が正しいのかどうか、また知らなかった情報もあり、真剣に聴いていました。特に女子生徒は子宮頸がんワクチンについての話題があがっていました。

【専門医派遣24】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 松浦市立御厨中学校

実施日 令和5年12月12日(火)

場所 松浦市立御厨中学校 体育館

講師 医療法人 中山レディースクリニック 中山 吉則 氏 (産婦人科医)

形態 (講話) ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	2・3学年			()
	(59)人	(5)人	()人	()人

テーマ 【 思春期のころとからだ 】

内容(具体的に)

- ・女子の体の変化について
月経痛の対処の仕方
生理不順について
- ・男子の体の変化とその対応について
- ・妊娠と出産について
- ・子宮頸がん、ワクチン接種について

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・女子生徒が不安に感じている生理不順や月経痛について、個人差があることや薬を上手に使っても良い事を丁寧に教えていただき、安心したという感想が多かった。
- ・子宮頸がんワクチンについて教えていただき、がんの予防にワクチンが有効であることを知って、できる対策はやりたいという前向きな意見が多かった。
- ・男女ともに、特有の体の変化や子宮頸がんといった病気について知り、お互いが思いやりの気持ちをもって接することの大切さを感じていた。

【専門医派遣25】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立小浜高等学校

実施日	令和5年10月25日(水)			
場 所	本校 体育館			
講 師	医療法人博愛会 哲翁病院 哲翁 正博 氏 (産婦人科医)			
形 態	・講話 () ・職員研修 () ・その他 ()			
参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	(全) 学年 (125) 人	() 人	() 人	() 人
テーマと 内 容	テーマ【 思春期の健康と性に関わる諸問題 】 内容(具体的に) からだに関する不安や悩み ・月経について ・自慰について ・ペニスについて ○性に関する諸問題 ・デートDV ・性感染症 ・10代の妊娠と人工妊娠中絶 ・避妊			

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

男の子も女の子も平等であり、男女の体、気持ちの違いを理解し、お互いを尊重し合う大切さと、愛情が深まった結果が性行為につながることもあるということを理解する貴重な時間となった。

講話では男女それぞれの思春期の体の不安や悩みへの産婦人科医の立場から対応策などを説明していただき、生徒は興味深く話を聞いていた。また、性行為についても望まない妊娠を避けるための避妊する方法と、恐ろしい性感染症を避けるための備えることの大切さを丁寧に詳しく解説していただいた。

男性であっても女性であってもお互いイヤな時はイヤという勇気を持つ、自分や自分の大切な人を大事にすることが「生命の大切さ」につながることを考える時間となった。

生徒達の感想には「避妊方法はたくさんあるが、どれも必ず成功するとは限らないとわかった」「女性は月経により体調不良になったり様々な苦勞が多く、パートナーになる男性がしっかり支えてあげなくてはならないと思った」「男性と女性の性に対する関心が違うことが分かった」と、正しい性についての知識を深めるとともに、異性に対する理解と配慮の記載があり、他者を尊重する姿勢が育つきっかけになったと感じる。

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 南島原市立加津佐中学校

実施日 令和 5 年 9 月 22 日(金)

場 所 南島原市立加津佐中学校体育館

講 師 医療法人 いその産婦人科 磯野 潔氏 (産婦人科医)

形 態 講話

参加者	生徒 (3) 学年 (41) 人	学校職員 (6) 人	保護者 (0) 人	その他 (0) () 人
-----	----------------------------	-----------------	----------------	-----------------------

テーマ【 性教育セミナー「思春期の体と心の健康」 】

テーマと
内 容

内容(具体的に) ~ パワーポイント形式で学習
 性の多様性(LGBTQ)
 望まない妊娠
 性感染症(中学校課程の学習の振り返り)
 養子縁組(日本の制度について)
 「胎児の人権」を尊重する社会に(別紙プリント)
 ・講話の学習内容に、事前アンケートの回答を含む。

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

行動の変容点

- ・性に関する不快な会話をしていた男子が減少した。
- ・女子は場をわきまえず、スカートをめくる状況が見られる。スカートの中にハーフパンツを着用してはいるものの、着脱の行動が見苦しい場面が見られるため、継続して注意したい。体つきが大人の女性へと変化していくにつれて、それに伴った行動ができるよう、声をかけていきたい。

【専門医派遣27】

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立五島海陽高等学校

実施日 令和5年11月8日(水)

場 所 本校体育館

講 師 医療法人社団 福江産婦人科医院 池田 陽子 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話) ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (全) 学年 (201) 人	学校職員 (21) 人	保護者 (0) 人	その他 () () 人
-----	-----------------------------	------------------	----------------	---------------------

テーマ【 海陽高校性教育講話 】

内容(具体的に)

- ・結婚適齢期と出産適齢期について
- ・低用量ピルについて
- ・LGBTQ+について
- ・デートDVについて
- ・子宮頸がんワクチンについて
- ・DVD鑑賞～自分と相手を大切にするって?～

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

講師の先生からは、講話の中で、いつでも病院へ相談に来てくださいと言っていた。

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 五島市立奈留中学校

実施日	令和 5 年 10 月 27 日(金)			
場 所	奈留小中学校 2階会議室			
講 師	長崎県五島中央病院 産婦人科 小屋松 加奈子 氏 (産婦人科医)			
形 態	講話・職員研修・その他()			
参加者	生徒 (1 ~ 3) 学年 (16) 人	学校職員 (9) 人	保護者 () 人	その他 () 人

テーマ【 思春期の心とからだ 奈留中学校の皆さんへ 】

テーマと
内 容

- 内容(具体的に)
- 思春期の体の変化
 - 受精の仕組み
 - 胎児の成長
 - LGBTについて
 - 虐待について
 - 避妊について
 - 性感染症(クラミジアなど)

< 当日の様子 >



< 講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等 >

- 命の尊さについて認識が深まった。
- 望まない妊娠が乳幼児の虐待に繋がることも学び、望まない妊娠をしない、させないという意識が強まった。携帯電話やインターネットを通じて、危険な出会いがあることを学んだ。
- 自分の事だけではなく、相手の人生についても考えて行動することの大切さを学んだ。
- 性には多様性があり、他者を理解しようとする意識が深まった。
- 妊娠・出産・性感染症など科学的知識が深まった。
- 正しい情報をもとに意思決定・行動することの大切さを学んだ。

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 五島市立富江中学校

実施日 令和 5年 10月 12日(木)

場 所 五島市立富江中学校 体育館

講 師 医療法人社団 福江産婦人科医院 池田 陽子 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話) ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (全) 学年	学校職員	保護者	その他 ()
	(78) 人	(11) 人	() 人	() 人

テーマ【 命の尊さについて考える 性についての講演会 】

内容(具体的に)
 DVD鑑賞 「 ホンネで話そう 思春期の生と性 中学校編 」
 結婚適齢期と出産適齢期(健康な体で産み育てると考えると出産には適齢期がある)
 低用量ピルについて(月経困難症や月経前症候群(PMS)の緩和に効果がある)
 LGBTQについて(13人に1人の割合、特別なことではなく個性のひとつである)
 デートDVについて(相手を尊重することが大切、パートナーは自分の所有物ではない)
 子宮頸がんワクチンについて(若い世代で子宮頸がんの罹患者が増えている)

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

健康な体で産み育てるということを考えると、結婚と違い、出産には適齢期がある。また、子を持つことはその人の権利である。妊娠、出産を考える際は、いいタイミングを考えてほしい。

性について悩みがある場合は、誰かに質問や相談をしてほしい。産婦人科にも相談してほしい。

現代社会は情報があふれていて正しい情報を取捨選択することが難しい。情報の見極めが大事。

生徒からは「初めて知ることがたくさんあった」「悩んでいるけど人に聞きづらいことを教えてもらった」「悩みを持っているのは自分だけではないということがわかって安心した」との声があった。真剣に講演に臨む姿が見られ、命の尊さについて自分のこととしてとらえ、考える機会をつくることができたと思う。

令和5年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立佐世保特別支援学校高等部上五島分教室

実施日 令和5年12月 7日(木)

場 所 佐世保特別支援学校高等部上五島分教室 2年教室

講 師 長崎県上五島病院 産婦人科 久米 可奈子 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話) ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (全) 学年 (10) 人	学校職員 (7) 人	保護者 (1) 人	その他 (0) (18) 人
-----	----------------------------	-----------------	----------------	--------------------------

テーマ【 生命の誕生について 】

内容(具体的に)
 ○境界線、タッチ、同意について確認(Consent for kids 日本語版を視聴)
 ○妊娠のしくみについて(解剖図で性器を確認しながら、説明)
 ○性感染症について(コンドームの避妊確率や感染症予防の効果について)
 ○まとめ(文科省:生命(いのち)の安全教育動画教材2じぶんだけのたいせつなところを視聴)

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- 性行為について伝えるときは、事実をそのまま感情をのせずに伝えるようにする。指導者の思いを乗せると伝わり方が難しくなってしまう。
- 男性の自慰行為については、同性の保護者から伝えてもらうのが良さそう。
- 何事も繰り返し伝えることが大事。
- 講話後、講師より持参していただいた絵本や書籍を貸していただき、1週間保健室で閲覧する期間を設けた。